

日曜日礼拝順序

憩いの場

2018年2月18日 午前11時 南部チャペル

“聖書が教えるさいわい 1”

頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
交読文	3 詩篇8篇	
賛美歌	3 “あめつちの御神をば”	
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		下竹博兄
	マルコによる福音書1章14-18節	
賛美歌	191 “いともとうとき 主はくだりて”	
説教	“悔い改めて福音を信ぜよ”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌	495 “イエスよ、この身をゆかせたまえ”	
献金		下竹祐三郎兄
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

“こころの貧しい人たちはさいわいである。天国は彼らのものである。”
(マタイによる福音書5章3節)

このところ、シカゴは例年になく大雪が降ったりして、冬も本格的になっていると感じます。14日はバレンタインの日と同時に、灰の水曜日であり、レントの季節が始まりました。この季節、多くのクリスチャンは自分の好きなものを断ったり、祈りに専念して、主の復活を祝うイースターまでの季節を過ごしますが（今年のイースターは4月1日です）信徒としてこの季節を過ごすにあたり、なぜ私たちがレントの季節に悔い改め、節制の道を歩むのか考えると同時に、主イエスが示された、さいわいへの道について考えてみたいと思います。

さいわいとは漢字では幸いで、もちろん幸せの事ですが、英語の訳では Blessed とあり、神により祝福された、という意味があります。幸せ、という概念が自分自身の感情によるものであるなら、祝福されている、というのは、何か他からくる、すなわち受動的な意味があります。マタイによる福音書5章のなかで、主イエスはこころの貧しい人たちは、祝福されている、といわれました。心が貧しいとは、どういう意味でしょうか。それは、神に頼るしか道がないことを自覚しているかどうかにかかっています。心が砕かれているかどうかです。旧約聖書、詩篇51篇17節で、ダビデ王は“神の受け入れられるいけにえは砕けた魂です。神よ、あはたは砕けた悔いた心をかろしめられません。”といました。私たちの心が神に向かい、神を心から賛美し、礼拝する時、私たちの人生は神の御国（天国）とつながります。だからこそ、人々が神に礼拝を捧げる教会とは特別な場所なのです。レントの季節、神を賛美し礼拝する場所としての教会、そして、私たちの心の在り方についてもう一度考えつつ生活ができますように。（Scroggins 由紀

記事: 消息

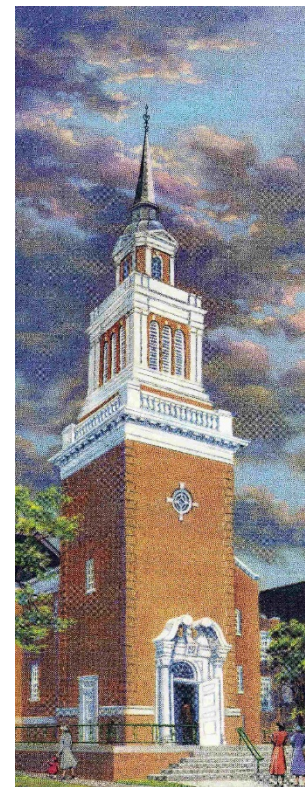
— 陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹博兄、天野美代子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

お知らせ

— 本日は、恒例の Day of Remembrance が Chicago History Museum にて、午後 2 時より行われます。今回は、Stop Repeating History と題して、公民権の弁護士である Dale Minami 氏がスピーカーです。入場は無料ですが、NSBC メンバー以外で出席をされたい方は、Chicago History Museum のウェブサイトでご登録ください。

— 2 月 2 5 日は、礼拝後、教会ディレクターのための写真撮影が行われます。NSBC メンバーの方は、どうぞご参加ください。

今週の聖句：ヒソブをもって、わたしを清めてください。わたしは清くなるでしょう。わたしを洗ってください。わたしは雪よりも白くなるでしょう。（詩篇 51 章 7 節）



週報

第 3662 号
2018 年 2 月 18 日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200
Web: www.northshorebaptist.org

発行: 2018 年 2 月 14 日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ext. 26